

茅野市小中学校におけるGIGA スクール構想の進捗状況

令和3年8月25日

茅野市教育委員会

こども部 ICT教育サポートセンター

茅野市小中学校校長会

茅野市は文科省が提言したGIGAスクール構想に基づき、児童生徒1人1台のタブレット端末を整備しました。今後は、ICT（情報通信技術）を活用して、一人一人に公正に個別最適化された学びの環境を提供します。

ICTの活用により授業の進め方が変わります。今回タブレットを持ち帰り、オンライン教育のための練習をします。



ICTは授業の中でこのような場面で活用しています。

①一斉学習…学校で実施しています。

②個別学習…自分のペースで関心のある物事に取り組み、自ら調べたりすることができ、活用しています。

③協働学習…互いの考えをオンラインで瞬時に友と共有。

④遠隔教育…休んでいる人とつながります。台湾との交流も予定しています。コロナ禍の第5波によりオンラインによる教育も必要になってくると思います。今後、子どもたちがタブレットを持ち帰り、使い方を習熟していく中で、家庭での利用を並行して進めます。今回、タブレットを持ち帰って練習します。

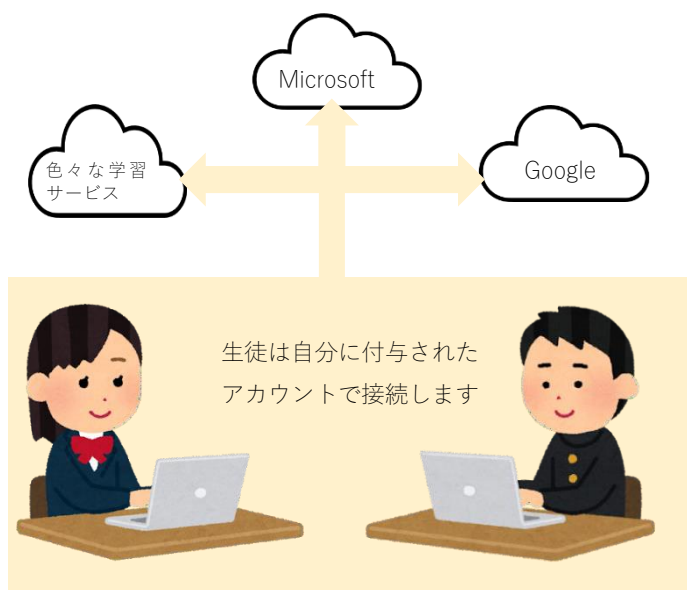
コロナで登校を控えざるを得ない場合や、休業が長期にわたる場合、端末の貸し出しとオンライン教育を行います。

資料：文部科学省「GIGA スクール構想の実現へ」(PDF)

https://www.mext.go.jp/content/20200625-mxt_syoto01-000003278_1.pdf



複数の学習クラウドサービスを利用した、場所を問わない学びの環境の提供の準備を進めています。



インターネットにつなげば、時間や場所だけでなく、学校のタブレットや家庭のパソコンを問わずに学習サービスを利用できます。学年や目的に応じ、使い分けて利用できるよう整備中です。

利用には、学校から配られた個々の子どものログインIDとパスワードを使い、ひとつのIDで様々な学習サービスにログインできる仕組みを構築しています（例外もあります）。

市と学校では個人情報保護に十分気を付け、お子様への指導を進めてまいります。お子様のIDとパスワードの管理について、ご家庭でもご協力をお願いいたします。

子どもたちの学びを豊かにするため、子どもたち・先生たちを支え、応援します。



※ICT教育サポートセンターや、そこに所属するICT支援員が学校での授業や先生たちの仕事をサポートします。

児童生徒の健康への配慮を行いながら授業を進めます。家庭でも注意してみてあげてください。



重要なのは「姿勢」・「視力」・「利用時間」

ICT機器を連続して長時間使用することで、生徒の健康に影響を及ぼす可能性があります。

文部科学省の作成した「児童生徒の健康に留意してICTを活用するためのガイドブック」をもとに、お子様が適切なICT利用を行えるよう配慮してまいります。

資料：文部科学省「児童生徒の健康に留意してICTを活用するためのガイドブック」(PDF)

http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2018/08/14/1408183_5.pdf



各ご家庭へのお願い

子どもたちが上手にICTを使いこなし、豊かに学び、ひいては将来豊かな生き方を送るために、市教育委員会では引き続き学校教育の充実に取り組んでまいります。

保護者の方々には、子どもたちのICT利用に関する趣旨をご理解いただき、お子様の情報リテラシー（情報を活用する能力）や情報モラル（社会的なモラルやルールを守る力）の向上について、ご協力をお願いいたします。具体的な対応は、学校からの各種お便り等にてご連絡いたします。

また、今後は義務教育段階だけでなく、高等教育も含め、ICT機器の家庭での日常的な利用が見込まれることから、ご家庭にインターネット環境があると、ご都合が良いかと思われます。

分からないことなどありましたら・・・ICT教育サポートセンターをご利用ください

茅野市教育委員会では、4月1日より「ICT教育サポートセンター」を市役所6Fに開設しました。学校現場のみならず、各ご家庭へのサポートを行っております。ご不明な点やお困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。

TEL 0266-72-2101（茅野市役所 代表） 内線 606 番

業務時間：月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

（土曜日、日曜日、祝日及び年末年始は除く）

※学校の詳細な教育活動内容や、個別の授業の予定等は、各学校へお尋ねください。

